

# 令和8年度 高花小学校 学校経営計画

## I 学校教育目標

自分と社会をみつめ，まなびを大切にする子どもの育成  
～つながる喜びを感じ，まなびを見つける子ども～

### (1) めざす児童像

やさしく思いやりのある子



♪いいな 友だち……力いっぱい肩をくむ→やさしい花

- 自他を大切にし，思いやりの心もち実践（親切）できる子
- 挨拶や返事が自然と口にでき，感謝の心をもてる子
- 話をよく聞き，場に応じた行動ができる子

まなびを見つけ，よく考える子



♪いいな 学校……力いっぱい学び合う→大きな花

- 学習の仕方を身に付け，主体的に取り組む子
- 学んだことを生かし，粘り強く考え，実行できる子
- 自他の考えや価値観を大切にし，高め合える子

心身ともに，しなやかな子



♪いいな この時……力いっぱい鍛え合う→希望の花

- 運動に親しみ，健康や安全に気をつけて行動する子
- 自己の目標をもち，それに向かって計画を立てられる子
- 自分で決めたことを，最適な考えや方法で，やりとげようとする子

### (2) めざす教師像

豊かな人間性と実践力を基盤とした，だれからも信頼される教師

- 愛情豊かに子どもの姿（現況や未来像）に寄り添い，共感できる教師
- 指導力，実践力向上のために，研究修養に励む教師
- チーム力を意識して，子どもを育てる教師（集団）

### (3) めざす学校像

児童，教師，保護者，地域が心通わせ，安全安心な学校

- 多様なつながりを感じ、明るくさわやかな学校
- 子どもの目線に立って、環境整備が行き届いた、安全を根底とした安心な学校
- 保護者・地域から信頼され、社会とともにある（ニーズに寄り添う）学校

## II 学校経営方針

- 学校教育目標の具現化をめざし、「生きる力」を育むための創意あふれる教育課程を編成し、学力の保障と発達課題への適切な指導、支援を組織的に行う。
- 教育活動全体を通して、児童、職員が多種多様な立場にたった人権感覚を磨き、「つながる喜び」を軸とした成長を実感できる学校づくりを行う。

## III 本年度の重点目標

- (1) あいさつ、返事を励行する。
- (2) 時間を守り、けじめのある生活をさせる。（部分チャイムや音楽での意識づけ）
- (3) 人とのかかわり（本校では、「つながり」と定義）を大切にさせ、思いやりの心を育む。
- (4) 学習指導要領の主旨を理解し、学習問題・学習過程を明確にして、主体的・対話的・深い学びに取り組みさせる。
  - ①印西市英語教育ビジョンの理念をもとにした英語科学習
    - ア) 国際社会への第一歩
    - イ) 「国際都市印西」の一員への自覚
  - ②ICT 機器を積極的に取り入れた学習や業務
    - ア) 働き方改革（管理職努力）
    - イ) 豊かな指導力（教員努力：研修）
    - ウ) 豊かなまなび（児童）
- (5) 危機管理の意識を高め、安全・安心な学校づくりに努める。
  - ・大地震・火災・悪天候・不審者侵入への対応（年複数回の訓練）
- (6) 自己調整力の向上

## IV 具現化に向けた方策

- (1) 豊かな心の育成
  - ① 道徳教育の充実
    - 年間指導計画に基づく「特別の教科道徳」の授業の充実
    - 道徳教育推進教師との連携、授業参観（フィードバック）
  - ② 一人一人が「大切にされている」実感をもてる教育実践（教育相談、生徒指導の充実）
    - 自己決定、自己存在感、共感的理解

- いじめの未然防止，早期発見，早期解消
- 教育相談（学期1回），生活アンケートの実施と組織的対応
- 個に応じた指導と支援の充実（特別支援教育コーディネーターと連携した支援の充実）
  - ・個別の指導計画，個別の支援計画の作成 情報の共有と指導の一貫性
- たてわり活動の推進……清掃活動，わくわくタイムの工夫
- 児童会活動，代表委員会のもち方（内容，運営）
  - ・挨拶運動，年間目標，生活目標の提示と評価
- ③ 芸術活動の推進
  - 歌声活動の工夫
  - 図工，作文等の作品展への柔軟な参加
  - 外部機関による講演の活用（子サポとの連携）

## （2）学力の向上

- ① 積極的な授業改善
  - 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善（日常の授業を互いに見合い，様々な具体的手立てを研究し授業力の向上をめざす）
  - 教科主任による示範授業展開
- ② 朝読書・ぐんぐんタイムの充実
- ③ 一人一台端末（ギガスクール構想）の積極的活用
- ④ 基礎学力の向上
  - 全学年をとおした学習規律の確立
  - ユニット学習の導入
  - 英語マスターへの積極的な参加

## （3）体育・健康・安全教育の工夫

- ① 授業における指導法の改善，体育主任による授業モデルの提案
- ② 児童，保護者をサポートする体制の整備
  - 養護教諭，市教委，市教セ，児相，SC，SSW等，関係機関との連携
  - 教育相談活動の周知と充実
- ③ 安全に関する指導の計画的な実施
  - 安全に関する行事，避難訓練の計画的実施
  - 「危機管理マニュアル」の効果的で柔軟な見直し

## （4）教員の指導力向上（研究，研修の充実）

- ① 授業の質を高めるための研修の充実

- ② 職員のキャリアに応じた研修の充実（若年層研修，個別の授業研究）
  - 指導主事を招聘しての理論研修及び授業研修会の実施
- ③ 若年層教員を育てる協働体制の充実

(5) 信頼される学校，開かれた学校づくり

- ① 家庭・地域社会との連携
  - ホームページの更新による情報発信
  - 学校評価（年度末実施）における肯定的評価，全項目 80%以上
  - さわやかコミュニティ推進活動（船穂中学校区）の協力・連携
- ② 不祥事根絶の取組と働き方改革
  - 「報告，連絡，相談」の徹底
  - 計画的なモラールアップ委員会，研修会の実施（木曜日実施）
  - 公金・情報の適正な取扱いの徹底
  - 勤務時間管理とワークライフバランスの推進（柔軟な教育計画の見直し）
  - 教育相談，生活アンケートの充実と活用
  - 同僚性・親和性の向上を図ったレク，懇親会（準備で疲弊しない程度に）
  - コンプライアンス（遵法）意識の醸成

(6) 学校環境づくり

- ① 物的環境
  - 日常的に美しく清潔感のある整った環境づくり
    - ・掃除の励行（ごみ，埃のない環境）靴箱，ロッカー，机の中等の整頓
  - 「足跡がわかる」「一人一人を大切に作る」意図的・計画的な教室掲示
    - ・児童の励みになるコメント，児童の振り返りを促す積み重ねのある掲示
  - 日常的な安全点検による危険箇所の早期発見と安全な環境（外部機関と連携）
- ② 人的環境
  - 組織の一員として，互いに信頼し合い，支え合う健全な職場
    - ・学年会の時間の確保（学年間の進捗状況や学習方法の共通理解と共通実践）
    - ・低，中，高学年ブロックでの活動の推進（ブロック主任）
  - 常に人材育成の視点から指導，助言をしあえる，磨き合う研修体制
    - ・校務分掌の職務について自覚を高め，組織的な取組を常に心がける。
    - ・キャリアに応じた指導力の向上のため研修の充実を図る。
  - 正しい児童理解に基づく生徒指導
    - ・チームによる情報収集と分析，対応についての共有（外部機関との連携やケース会議の開催）
    - ・児童のよさを積極的に認め（褒め），自己肯定感を高める。